

2026 年度日本流体力学会 「論文賞」、「竜門賞」、「技術賞」の募集について

2026 年度の日本流体力学会「論文賞」、「竜門賞」および「技術賞」の候補を下記の要領で募集します。自薦、他薦を問わず奮ってご応募ください。

◎受賞対象と応募資格：

【論文賞】

流体力学の発展に顕著な寄与が認められる業績に関する中核論文の著者に授与する。ただし、過去 10 年以内に発表された業績で表彰対象論文を含む 3 編までの論文により選考する。応募時点で代表者は本会会員であること、代表者以外の共著者は、2027 年 3 月 31 日において本会会員か、入会申込み済みであれば受賞者に含める。なお、候補論文は、過去に受賞した竜門賞や技術賞の対象論文と異なるものとし、また、竜門賞や技術賞（共著者を含む）と同時には応募できないものとする。

【竜門賞】

本会会員で 2027 年 3 月 31 日において 40 歳未満であり、流体力学の発展に寄与した論文を査読のある雑誌に発表し、独創性と将来性に富むと認められる個人に授与する。

なお、出産・育児により研究に専念できない期間がある場合、一子につき 1 ないし 2 年延長する。その延長期間は、産休・育休取得などその期間が定量的に算定できるものに基づき、それら休職期間が一回の出産につき通算 8 週間以上であれば 2 年、8 週間未満であれば 1 年とする。対象とする休職期間は、延長期間を考慮しない場合に最後の応募資格を有する年度の 7 月末日までに開始したものとする。

ただし、対象は最近の業績（上記延長期間を除いた 10 年以内）とし、特定の論文に制限するものではない。既に論文賞または竜門賞を受賞した者を除く。また論文賞や技術賞（共著者を含む）と同時には応募できないものとする。

【技術賞】

流体力学の知見に基づく画期的かつ実用化された技術（製品やソフトウェアも含む）を開発したと認められる個人もしくは代表者とそのグループに授与する。ただし、過去 10 年以内に発表された技術を対象にする。自薦の場合には、応募時点で代表者は会員であること、他薦の場合には、推薦者が本会員であれば応募者は会員である必要はない。

表彰：受賞論文、業績、技術等の概要を会誌「ながれ」に発表し、2027 年に開催される年会において賞状とメダルまたは盾を贈呈します。竜門賞には副賞として記念品を贈呈します。

◎提出書類：

以下に示す各賞の応募書類は、すべて PDF ファイル形式の電子媒体にして メールで送信するか、ファイル転送サービス等を利用ください（その場合にはその接続先等を

お知らせください）。

【論文賞】

- 候補論文（必要に応じて関連論文を添付）。
- 著者名、会員番号、生年月日、勤務先・職名、連絡先住所、E-mail アドレス、候補論文内容に関連した過去の受賞歴と受賞内容を A4 判用紙サイズに任意書式で記入した書類（共著論文の場合は著者全員について記入し、代表者に○印を付してください）。
- 論文概要（論文の特徴、優れた点などを任意書式で A4 判用紙 1 枚以内の文章量で分かり易く記入してください。なお、査読のない雑誌等に掲載された論文である場合には、その理由を含めてください）。

【竜門賞】

- 候補者の業績概要（「業績名」および業績の特徴や優れている点を任意書式で A4 判用紙 1 枚以内の文章量で分かり易く纏めてください）。
- 業績に関連し 10 年以内に出版された主要論文（3 編以内）。共著論文の場合は、候補者の貢献内容と貢献率を示す文書に、共著者の同意書を付けたもの。
- 過去に発表した論文リスト。
- 候補者の氏名、会員番号、生年月日、勤務先・職名、連絡先住所、E-mail アドレス、過去の受賞歴と受賞内容を記入した書類。

【技術賞】

- 技術の概要（「技術名」および技術の特徴、優れた点、開発の経緯などを任意書式で A4 判用紙 1 枚以内の文章量で分かり易く記入してください）。
- 技術の内容を示す資料（論文、特許内容説明書など 3 件以内）。
- 候補者の氏名、会員番号、生年月日、勤務先・職名、連絡先住所、E-mail アドレスを記入した書類（複数の候補者の場合は、全員について記入の上、代表者に○印を付してください）。
- 候補者として記されていない共同研究者がいる場合、本応募に対するその共同研究者の署名を付けた同意書。

付 記：提出された資料は原則として返却いたしません。他薦の場合は、推薦者は候補者の氏名、受賞対象となる論文の題目や業績名、連絡先住所、電話番号、メールアドレスを 2026 年 6 月 26 日（金）までに事務局にお送りください。後日、事務局から候補者に連絡し、資料を提出して頂きます。

書類提出期限：2026 年 7 月 31 日（金）

提出先：日本流体力学会 学会賞選考委員会 宛
jsfm-nagare@kbinfo.co.jp